

未来の子供たちのために美しい日本の海を残したい

石垣島の海を守り、地域の漁業を支える

～深刻化する【漂着ゴミ】と油代高騰の解決に向けた新たな取り組み～

【石垣の海ゴミリサイクル】完全地産地消の資源循環モデルを作りたい！

クラウドファンディング開始

漂着海洋プラスチックをカーボンナノチューブ(CNT)へ変換し、漁船用エンジオイル添加剤へアップサイクル。海ゴミを再生し、地元漁業を支える持続可能な資源循環システム構築へ

【募集期間】2026 年 10 月 1 日～12 月 30 日／クラウドファンディングサイト「For Good」にて募集

株式会社フューチャーアース研究所（所在：東京都東村山市、代表：松川雄二）は、石垣島に漂着する海洋プラスチックゴミを独自の特許技術でカーボンナノチューブ（CNT）へ変換し、地元漁船のエンジンオイル添加剤として再生・活用する完全地産地消型プロジェクトを立ち上げました。本事業の現地設備導入資金を調達するため、クラウドファンディングサイト「For Good」にて資金募集を開始いたします。

募集期間は 2026 年 10 月 1 日から 12 月 30 日で、目標金額 1,500 万円を目指します。



URL : <https://for-good.net/project/1004094>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社フューチャーアース研究所

広報担当：岡田

TEL：042-313-0827

MAIL：info@future-earth.jp

【石垣島の海ゴミで漁船の燃料コスト削減へ！廃プラを CNT に変える完全地産地消プロジェクト】の背景と概要

石垣島の海洋プラスチック課題解決と地元漁業の支援を両立する「石垣島での完全地産地消システム」構築に向け、現地設備導入資金 1,500 万円をクラウドファンディングで募ります。

美しい自然を誇る石垣島では、大量の海洋漂着プラスチックゴミが深刻な環境問題となっています。一方で、近年社会情勢においての燃油価格高騰は地元漁業の経営を強く圧迫しており、環境保全と地域産業支援の両立が急務となっています。

当社はプラゴミを独自の特許技術によって高付加価値素材の※①カーボンナノチューブ(CNT)へ変換する技術を開発しました。上記課題に対しこの技術を利用して、漂着プラスチックを原料として生成された CNT を地元漁船のエンジンオイル添加剤として活用してもらうことで、CNT の持つ※②「コロガリ特性」を生かしてエンジンの摩擦を減らし、燃費向上（平均 10%向上見込）と、さらに環境問題の一つである CO2 排出量削減（平均 10%削減見込）を同時に実現します。

このシステムを現地石垣島で本格稼働させ、環境と経済が循環する完全地産地消モデルを確立させるためには、現地への専用設備導入資金が必要です。今のままでは漂着プラスチック問題に加え、昨今の社会情勢の影響を受け、油代高騰により石垣島の主産業である漁業は、燃料費高騰で苦しい経営を続けることになってしまいます。石垣島の海と産業を守り、未来の子供たちに美しい日本海を残してあげたい。このような理念に共感いただける多くの方々からのご支援をいただきたく、本クラウドファンディングを立ち上げました。

「【石垣の海ゴミリサイクル】完全地産地消の資源循環モデルを作りたい！」クラウドファンディング概要

プロジェクト名	石垣島の海を守り地域の漁業を支える～漂着ゴミと油代高騰の解決に向けた資源循環プロジェクト～
クラウドファンディング実施期間	2026 年 10 月 1 日（木曜日）～12 月 30 日（水曜日）
受付窓口	クラウドファンディングサイト「For Good」 https://for-good.net/project/1004094
目標金額	1,500 万円
返礼品	・CNT 配合釣り専用リールオイル「漆黒の雫」・海ゴミから製造された「サングラス」など
その他	・【リターンについて】「漆黒の雫」「サングラス」「花ブロック」「タイショウガ」をご選択頂いた場合、別途メーカーより直接ご連絡させていただきます。 ・【集まった資金の使い道】石垣島現地における CNT 製造設備の導入費、運用費等

※①カーボンナノチューブ(CNT)：カーボンナノチューブは炭素だけで構成されたチューブ状の物質です。重さがアルミニウムの半分、強度は鋼鉄の 20 倍、銅の 1000 倍の電流が流せ、熱伝導率は銅の 10 倍です。炭素が六角形でつながった網を切って、くると丸めて筒にした構造をしており、また、とても小さなものなので、多くのものを小型化、高機能化が可能です。

※②「コロガリ特性」：エンジンの中で『ミクロのボールベアリング』としてコロコロ転がります。この『コロガリ効果』が滑らかな回転を生み出し、静かな走り（静粛性）燃費の向上を実現します。

社会情勢に苦しんだ経験があるからこそ、オイル高騰に悩む漁師さんを技術で支えたい

「【石垣の海ゴミリサイクル】完全地産地消の資源循環モデルを作りたい！」

推進担当部 コメント

私たち自身も社会情勢の影響で大きな打撃を受けた経験があります。その経験から、燃料費の高騰に頭を悩ませる漁師さんの苦しみ、人事ではなく痛いほどわかります。だからこそ、大好きな石垣島の海岸を汚している海ゴミを、技術の力で『燃費を良くする資源』へと変え、地域を支えてくれている漁師さんを、私たちが支えたいと思っています。海ゴミを資源に「完全地産地消」で地域を元気にする。そして、日本が誇れる美しい海を未来へつなぐ。この資源循環を石垣島からつくるために、皆様のご支援をよろしくお願いいたします！



地産の資源で船を走らせるって面白い！一人でも多くの人に知ってほしい！

「【石垣の海ゴミリサイクル】完全地産地消の資源循環モデルを作りたい！」

八重山漁業協同組合 砂川様 コメント

燃費費の高騰は、僕たち漁師にとって死活問題。海洋ゴミから作られた添加剤と聞いて最初は驚きましたが、地産の資源で船を走らせるという発想はとても面白いし、黒煙も減るとすれば僕たちにはすごく価値がある。石垣島の海を守りながら、漁業の未来も明るくする素晴らしい挑戦だと思います。一人でも多くの人にこの取り組みを知ってほしいですね。



組合名：八重山漁業協同組合

所在地：沖縄県石垣市新栄町 83

事業内容：漁業関連事業

株式会社フューチャーアース研究所について

株式会社フューチャーアース研究所は、「未来の子供たちのために環境問題に取り組みたい」という代表の想いからできた会社です。廃プラスチックからカーボンナノチューブ（CNT）を生成する特許技術を持ち、CNT 配合オイル添加剤などの開発を通じて、CO2 削減と地域循環型 SDGs、ESG 対策の社会実装を推進しています。

これまでの活動

2012 年：東日本大震災を通じ、環境・エネルギー問題に取り組むたいと考え、株式会社フューチャーアース研究所設立。

2020 年：廃プラからのカーボンナノチューブ（CNT）合成の開発に成功。翌年、エコテックグランプリで最優秀賞を受賞。生成した CNT のアプリケーション開発に着手。

2023 年：廃プラ由来 CNT 配合釣り用リールオイル「漆黒の雫」発売開始。漆黒の雫の製造ノウハウを生かして燃費改善、CO2 削減を目的としたエンジンオイル添加剤の開発に着手。

2025 年：トラックによる 1 年間のフィールドテストの結果、燃費削減と CO2 削減効果が実証されたので、廃プラ由来 CNT 配合エンジンオイル添加剤「UG463」発売開始。現在、船舶によるフィールドテストを実施中。

【団体概要】

団体名：株式会社フューチャーアース研究所

本部所在地：東京都東村山市本町 2-6-18 YSビル 3F

代表取締役：松川雄二

事業内容：環境商材の製造・販売

設立：2012 年 8 月

HP：<https://www.future-earth.jp/>

協力会社：株式会社ソルトラボ

所在地：沖縄県石垣市真栄里白保 1111-208

協力会社：株式会社ナチュラルグロッサリー

所在地：沖縄県石垣 638

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社フューチャーアース研究所

広報担当：岡田

TEL：042-313-0827 MAIL：info@future-earth.jp